

## 第 8 5 回定期総会 議事録

開催日時 : 平成 3 1 年 4 月 2 1 日 (日) 1 0 : 0 0 ~

開催場所 : ホテル紅や

総会出席者 : 総数 1 1 4 名

(学校関係者 3 名 来賓 1 5 名 理事 3 1 名 会員 6 5 名)

司会 : 藤森尚子 (理事)

記録 : 山本幸子 (理事)、清水みち江 (理事)、平澤由美 (理事)

### 第 1 部

1. 開会の辞
2. 物故者への黙とう
3. 校歌斉唱 (1 番・2 番・5 番)
4. 会長挨拶

満開の桜に見舞われて第 8 5 回総会開催を迎えられました。多くの皆様の出席に感謝いたします。

同窓会ライフがこれまで雨女だった私を晴れ女にしてくれたようです。東京支部総会の日、心配なほどの悪天候だった雨が出かけると同時にあがり、キツネにつままれた気分ながらも大変思い出深い支部総会となりました。本日も素晴らしいお天気となり気持ちも晴れやかな総会となりました。

本日は「平成」最後の総会です。これからも惜しみのない「二葉愛」「二葉力」を発揮しながら、楽しく交流できる場としていきたいものです。

本日も皆様と一緒に楽しく過ごしましょう。

5. 学校長挨拶

諏訪二葉高等学校校長として 2 年目となった

同窓会からの支援に対するお礼と現状報告。

新入生 2 4 0 名 (男子 8 5 名 = 36%、女子 1 5 5 名 = 64%) 迎え、

全校生徒 7 2 0 名 (男子 2 7 4 名 = 38%、女子 4 4 6 名 = 62%) で本年度がスタートした。

学校全体の出身中学校は諏訪地区 6 市町村では男子 231 名 (84.3%) 女子 370 名 (83.0%) 計 601 名 (83.5%) となっている。

職員は ALT 含めて 16 名が新たに二葉高校に赴任した。

この春の卒業生の進路状況は信州大学 10 名をはじめ、国公立大学 45 名、私立大学 123 名、短期大学 12 名、専門学校等 18 名の計 198 名が進学した。

就職は 2 名、予備校等来年度の進学に向けて浪人する卒業生は 29 名。

生徒の希望する進路実現に向けて、今後さらなる指導の改善に取り組みたい。

クラブ活動においては、陸上部宮澤歩さんがインターハイと国体の三段跳びで 4 位入賞。スケート部がインターハイ、選抜大会出場。新体操部全国選抜大会に団体で北信越代表として出場を果たした。

現時点での運動系クラブは 1 7、文科系クラブは 1 1、文科系同好会は 5、クラブ加入率は 93%

高校教育の課題の中の2点をお伝えする。

- ① 「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を踏まえ、県高校運動部滑動方針が策定されそれに則ることとする。

- ・原則として週2日以上（平日1日、週末（土日）1日以上）の休養日を設ける。
- ・1日の活動時間は、平日・休業日ともに長くとも3時間程度。短時間に合理的かつ効率的な活動を。

この方針は文科系部活動にも適用する。

この結果生じた時間を家族との団らんや自ら興味あることを学ぶなど有効に活用する。

- ② 社会の激変への対応・少子化への対応を目指した「学びの改革」と「高校再編」  
・「学びの改革」

基礎的・基本的な知識・技能

知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等主体性をもって多様な人々と協働的に学ぶ態度をバランスよく育み、これからの変化の激しい予測困難な社会を生き抜く力を身に着けるように努力。

教員は、生徒の主体的。対話的で深い学びの実現→人ひとりの生徒が自ら「学びたい」と意欲的に取り組む授業を仕掛ける。

自ら考える力を養い、表現し、実践する力をつけ、世界をもリードする人材に育つことを期待する。

ICTの活用…ICT環境整備事業該当校

- ・「高校再編」

諏訪地区の中学校卒業生数が2033年度（令和15年度）には一昨年度の7割減となる予定。現在の諏訪地区にある9校がそのまま存続することは難しい。

この諏訪地区では現在岡谷、下諏訪、諏訪市町に都市部存立普通校が5校あるが、少子化の進行により学校規模が縮小し、十分な規模が確保できなくなることが考えられる。諏訪地区の地域協議会が設立され、どうあるべきか検討する。

おそらく本校を含め9校（工業、実業、中山間地校含む）全部が再編の対象になると思われる。

この諏訪二葉高等学校を今後どのような学校にしてゆくべきか、よいアイデアがあったらご意見等いただきたい。

## 6. 来賓・客員紹介

### 7. 来賓祝辞

来賓：諏訪市長 金子ゆかり様より祝辞をいただく。

二葉高校29回生です。私たちの学年は「こうふく会」と名づけた同窓会を開いている。数年前に二葉高等学校同窓会の理事をやったが、二葉の良さを改めて再認識した。先輩方はやる事がキチンとしている。約束を守る。買いの運営など物事がスムーズに運ぶ。様々な面で素晴らしい人材、在り方である。時代は変容してきている。人口も右肩上がりではなく、右肩下がり減少することから、小中学校の生徒もへっている。3つの小中学校を一貫校にするように進めている。各々の学校の伝統、理念は

引き継いでいくべき。伝統等がバランスよく引き継がれていくことを大切に考えた  
い。将来ある子供たちがその時代をのびのびと生きてほしいと願っている。同窓会と  
しては、今現在この学校で学んでいる子どもたち、将来学ぶ子どもたちのためにこれ  
からも支えとなっていただきたい。

## 8. 議事

議長 吉江 房子（理事） 八幡 淳子（理事）

### （1）平成 30 年度事業報告、決算報告及び監査報告

質疑応答 なし

議長は事業報告・決算報告及び監査報告を議場に諮り、承認された。

### （2）平成 31 年度事業計画案、予算案 質疑・承認

質疑応答 なし

議長は事業計画案・予算案を議場に諮り、承認された。

## **第 2 部**

講演： 「がんの話」

～医師として、Cancer Survivorとして～

講師： 医師 行田 泰明 氏

医療法人社団淳友会 わたクリニック船堀院長

（岡谷市出身、諏訪清陵高校・日大医学部卒）

講演内容：別紙参照

## 第 3 部

昼食懇親会

懇親会中 マリンバミニコンサート

花岡 利恵 様（高校 43 回生）、田窪 秋彦 様

## 第 4 部

1. 会歌 「白き翼」斉唱

2. 閉会の辞